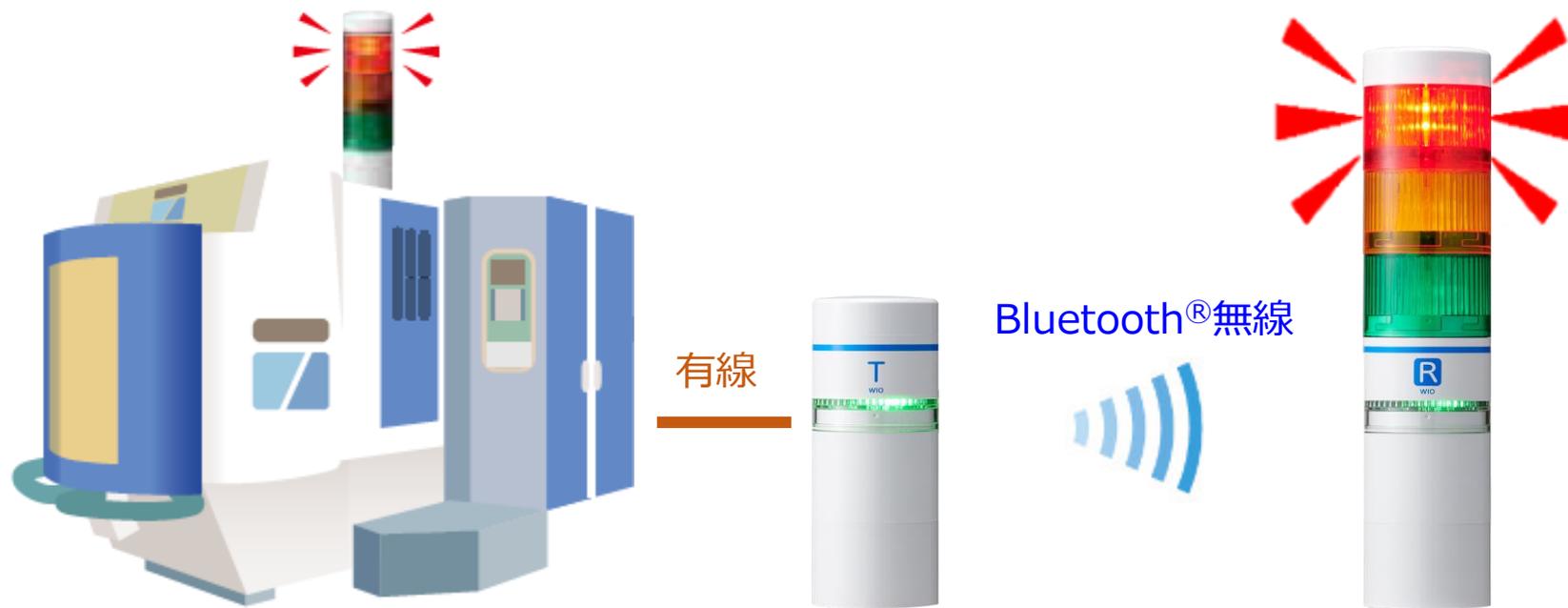


# *PATLITE SHOP*

## WIO-B1S-001アンドンキット 設定方法



既設の信号灯の制御信号をWIO送信機にも並列で受けて無線でWIO受信機に送信し受信機のLEDユニットを動作させます。



送信機 WIO-B1T

受信機 WIO-B1R

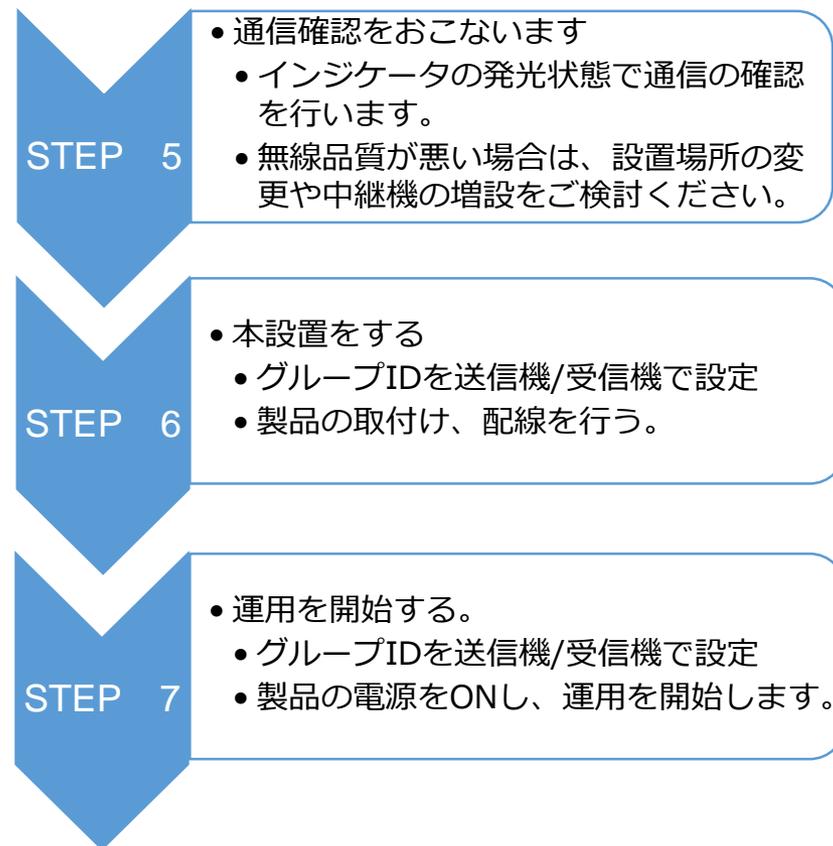
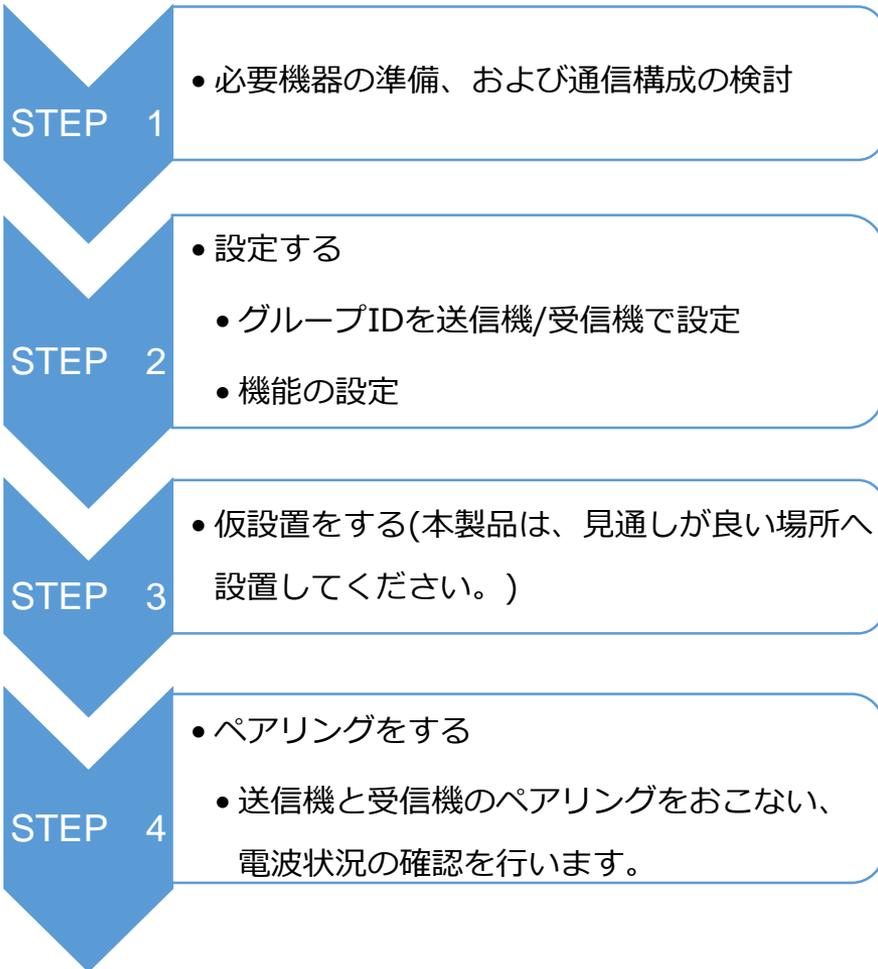
+

LEDユニット  
(赤・黄・緑)

**[注意]** 既設の信号灯によっては並列接続で微点灯することがあります。  
その際は信号灯をWIO送信機へ更新で解消します。

※ 点滅/ブザーをご使用になる場合は、  
ブザーユニット(LR6-BW型)を追加ください。

全7STEPで作業は完結します。  
各STEPの詳細は[総合取扱説明書](#)をご覧ください。



●送信機と受信機の設定を行います。

- ① 設定する製品の電源が**OFF**になっていることを確認する。
- ② ヘッドカバーをWIOボディユニットから外す。
- ③ ペアリングをする製品のグループID設定スイッチを変更する。

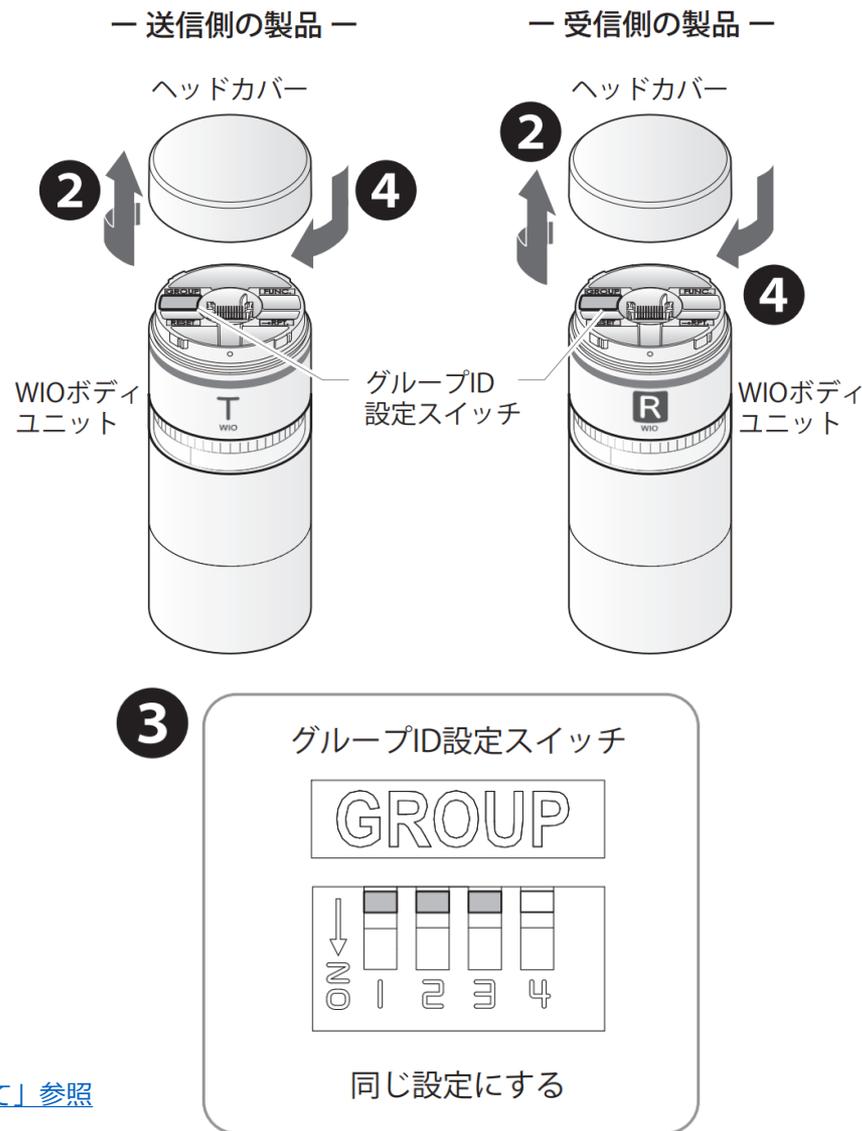
初導入の場合はコチラに  
設定ください。 → → →

●グループID名一覧

グループ名	スイッチ No.		
	1	2	3
グループ ID 1	OFF	OFF	OFF
グループ ID 2	ON	OFF	OFF
グループ ID 3	OFF	ON	OFF
グループ ID 4	ON	ON	OFF
グループ ID 5	OFF	OFF	ON
グループ ID 6	ON	OFF	ON
グループ ID 7	OFF	ON	ON
グループ ID 8	ON	ON	ON

- ④ ヘッドカバーをWIOボディユニットに取り付ける

※ 詳細は、総合取扱説明書「7.2. 各設定スイッチとリセットボタンについて」参照



本製品には、

「レベルモード」、「ワンショットモード」、「入力論理切替」の機能があります。

機能設定スイッチのON/OFFで機能を割り当てます。

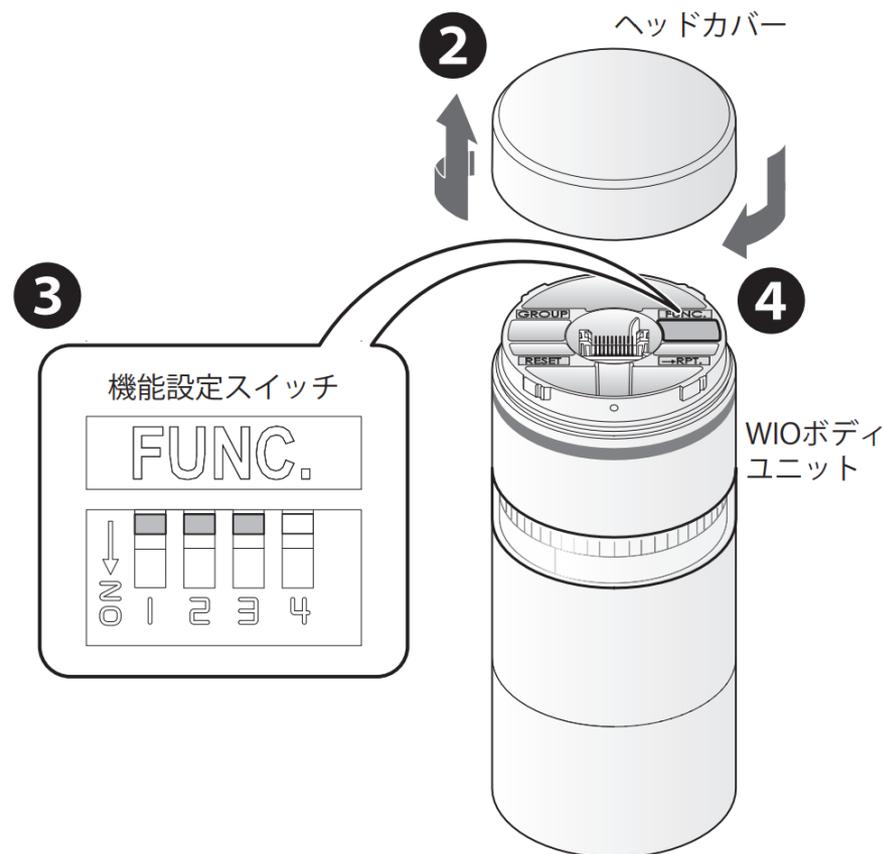
### 【 ポイント 】

- 下記の使用状況のときは、「レベルモード」を推奨します。
  - ・ トグルスイッチなどのオルタネイト式のスイッチを利用するとき
  - ・ 装置内のPLCなどから入力するとき
- 下記の使用状況のときは、「ワンショットモード」を推奨します。
  - ・ 押ボタンスイッチなどモーメンタリ式のスイッチを使用するとき
  - ・ 検知した瞬間しか出力しないセンサなどを使用するとき

※ 詳細は、総合取扱説明書「7.3.2.1 機能の設定方法」参照

●送信機と受信機の設定を行います。

- ① 設定する製品の電源が**OFF**になっていることを確認する。
- ② ヘッドカバーをWIOボディユニットから外す。
- ③ 機能設定スイッチを設定する。
  - ・各機能の詳細は、次頁の「機能設定スイッチの機能一覧」を参照ください。
  - ・スイッチ No.4は、使用しません。
- ④ ヘッドカバーをWIOボディユニットに取り付ける



※ 詳細は、総合取扱説明書「7.2. 各設定スイッチとリセットボタンについて」参照

既設のアラート信号の制御方法に合わせて送信機/受信機の機能設定スイッチを設定ください。

## 機能設定スイッチの機能一覧(送信機)

スイッチNo.	機能名	動作	説明
1	ペアリングの解除	OFF:無効(工場出荷時) ON:ペアリング解除実行	ペアリングを解除するためのスイッチです。運用中は使用しません。
2	レベルモード/ ワンショットモード	OFF:レベルモード(工場出荷時) ON:ワンショットモード	入力をレベル(入力のON,OFF)か、ワンショット(OFFからON立ち上がり)時に検知するかを指定します。
3	入力論理切替	OFF:入力論理A(工場出荷時) ON:入力論理B	入力論理A/Bを指定します。

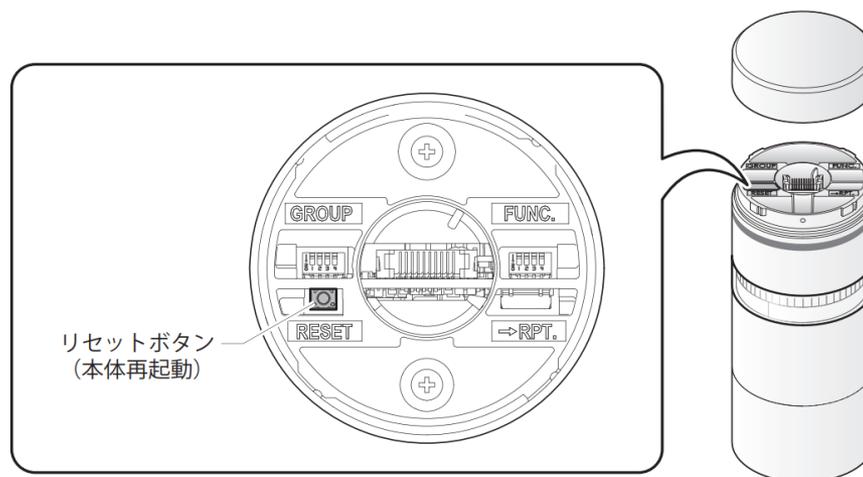
## 機能設定スイッチの機能一覧(受信機)

スイッチNo.	機能名	動作	説明
1	ペアリングの解除	OFF:無効(工場出荷時) ON:ペアリング解除実行	ペアリングを解除するためのスイッチです。運用中は使用しません。
2	ワンショットモード 出力時間※	OFF:12秒出力(工場出荷時) ON:出力保持	ワンショットモード時の出力時間を指定します。
3	未使用	— (工場出荷時 OFF)	使用しません。

※ 送信機の設定がワンショットモードの場合のみ有効となります。

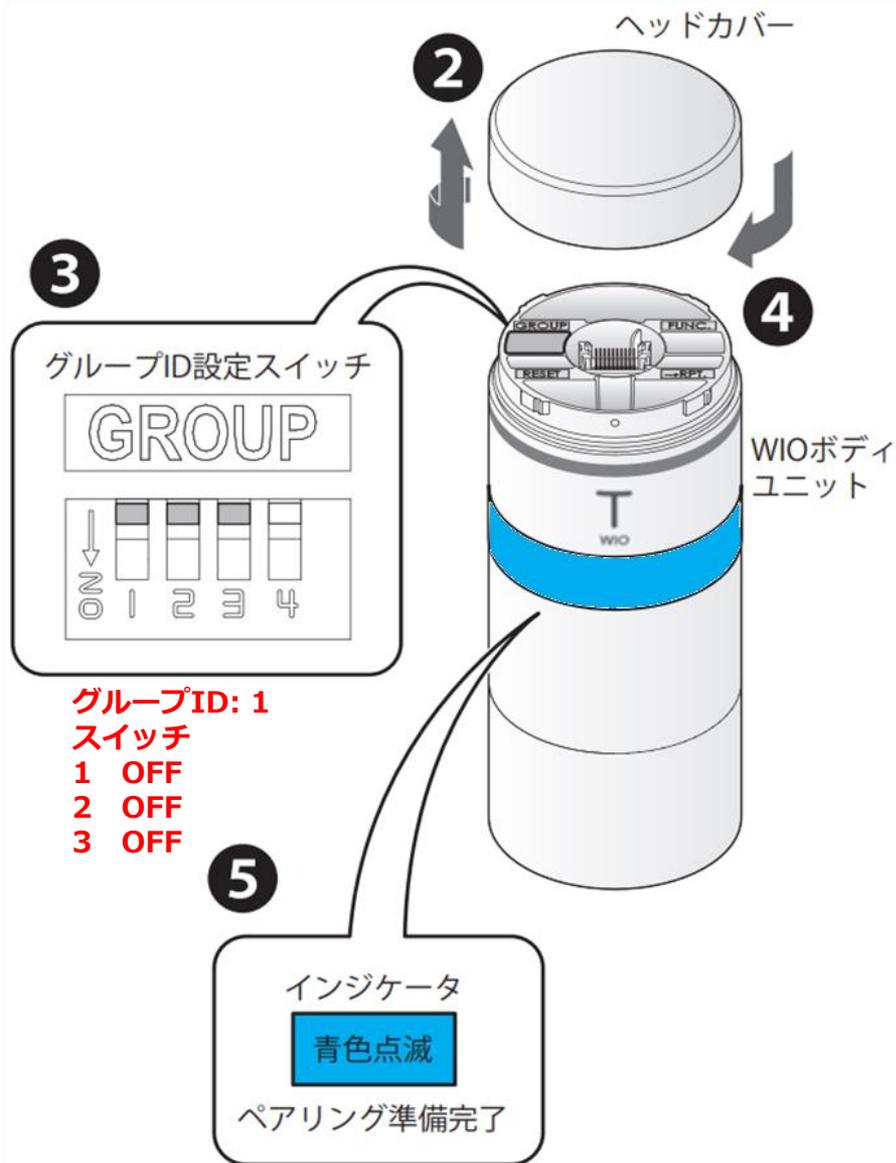
**⚠ 注意**

⚠ 運用中（電源 ON 時）に機能設定スイッチを変更しても設定は反映されません。機能設定スイッチの設定後、電源を OFF → ON するか、本体のリセットボタンを押して設定を反映させてください。



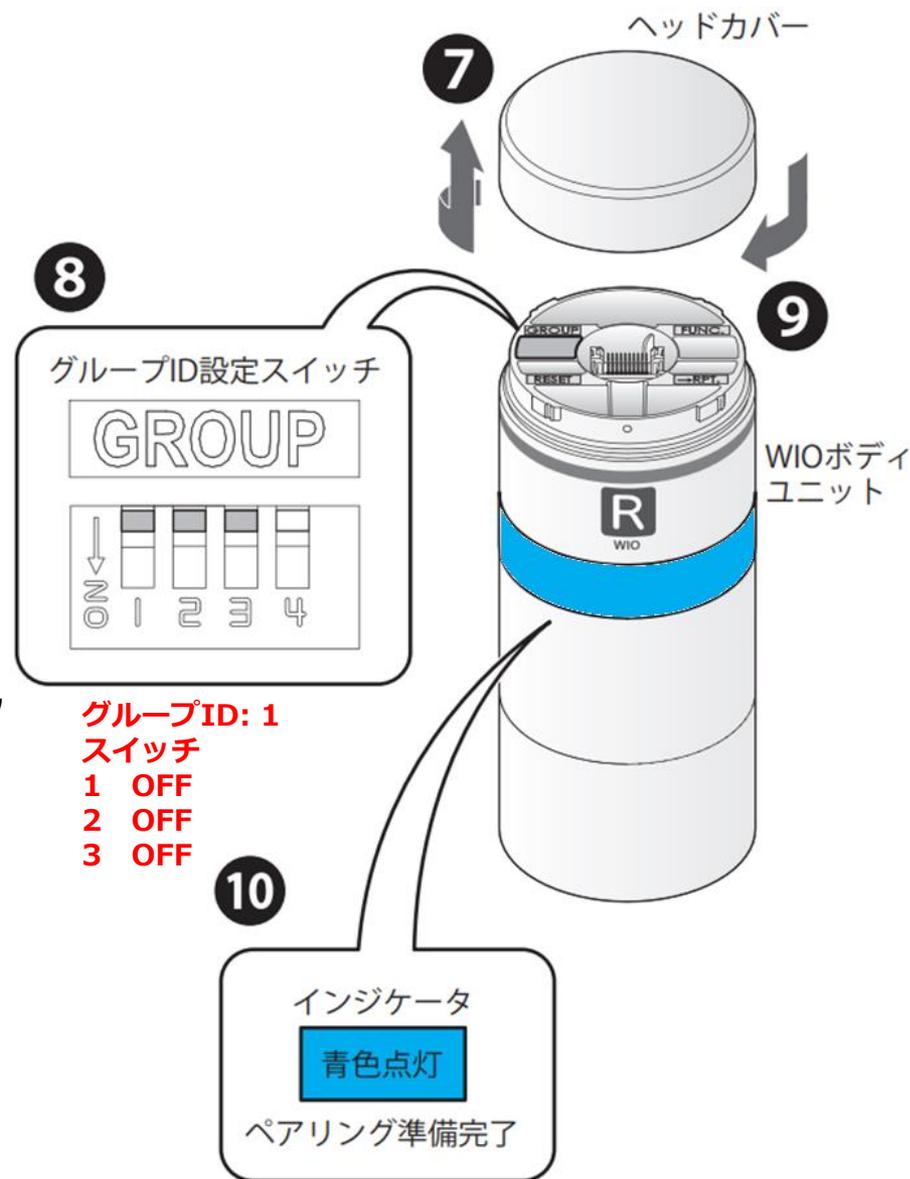
⚠ 各 CH 毎に機能を設定することはできません。全入力 CH および全出力 CH は共通の設定になります。

- ❶ 送信側の製品の電源が**OFF**になっていることを確認する。
- ❷ ヘッドカバーをWIOボディユニットから外す。
- ❸ グループID設定スイッチを設定する。
  - ・5頁で設定を行いましたグループID 1に設定します。
  - ・必ず受信側の製品と合わせてください。
  - ・スイッチ No.4は、使用しません。
- ❹ ヘッドカバーをWIOボディユニットに取り付ける。
- ❺ 送信側の製品の電源をONし、インジケータが青色点滅していることを確認する。
  - ※ 送信側の製品がペアリングの待機状態になるとインジケータが**青色点滅**します。



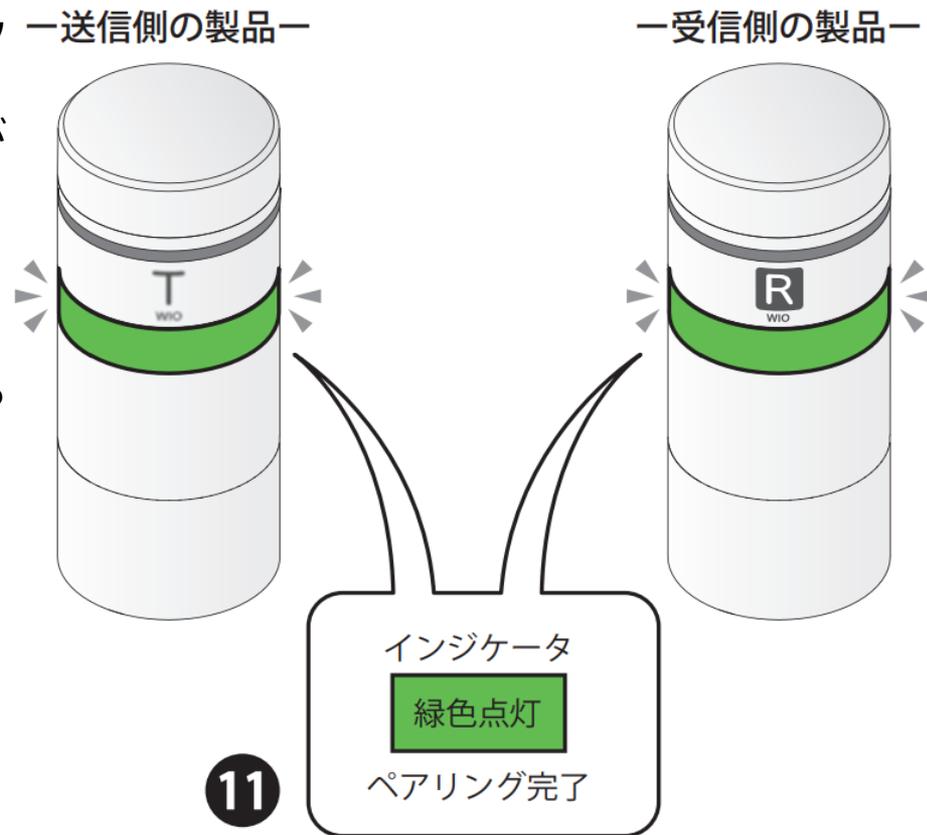
- ⑥ 受信側の製品の電源が**OFF**になっていることを確認する。
- ⑦ ヘッドカバーをWIOボディユニットから外す。
- ⑧ グループID設定スイッチを設定する。
  - ・ 5頁で設定を行いましたグループID 1に設定します。
  - ・ 必ず送信側の製品と合わせてください。
  - ・ スイッチ No.4は、使用しません。
- ⑨ ヘッドカバーをWIOボディユニットに取り付ける。
- ⑩ 受信側の製品の電源をONし、インジケータが青色点灯していることを確認する。

※ 受信側の製品がペアリングの待機状態になるとインジケータが**青色点灯**します。



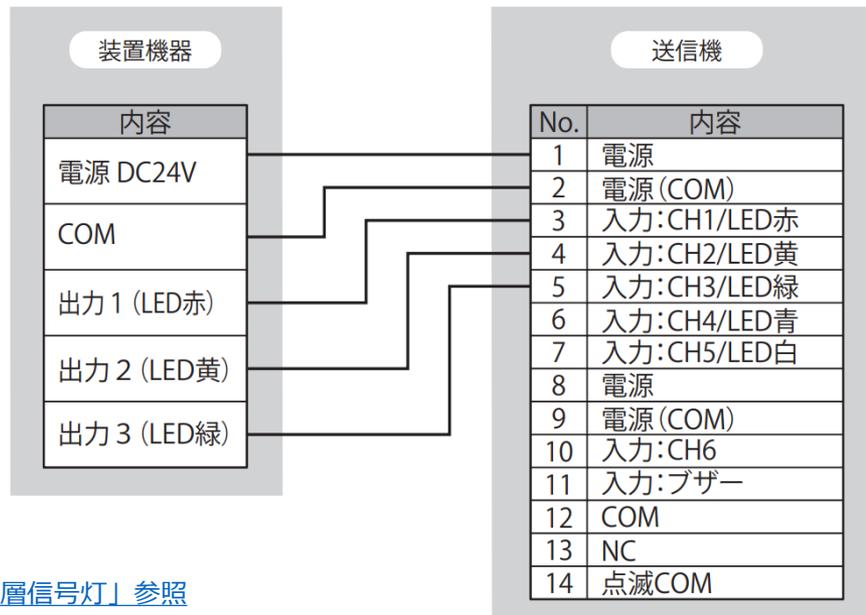
⑪ 送信側の製品と受信側の製品のインジケータが緑色点灯していることを確認する。

- ・ペアリングが完了すると、インジケータが青色点滅/点灯から緑色点灯に変わります。
- ・しばらくしても青色点滅/点灯の場合は、グループIDが間違っている、もしくは送信側/受信側の製品が電波の届く範囲にないなど、設置環境がよくないことが考えられます。  
設置場所の再検討を行ってください。





※ 点滅/ブザーをご使用になる場合は、ブザーユニット(LR6-BW型)を追加ください。



※ 詳細は、総合取扱説明書「7.12.2.6. 積層信号灯」参照



有線



送信機 WIO-B1T

Bluetooth®無線



受信機 WIO-B1R  
+  
LEDユニット  
(赤・黄・緑)

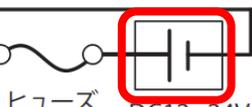
※点滅/ブザーをご使用になる場合は、ブザーユニット(LR6-BW型)を追加ください。

電源線以外に電圧印加しない!



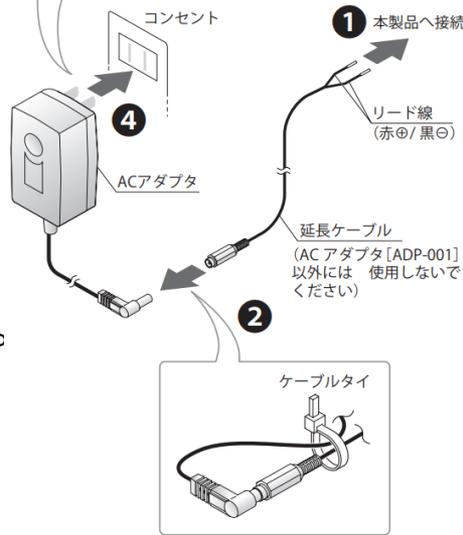
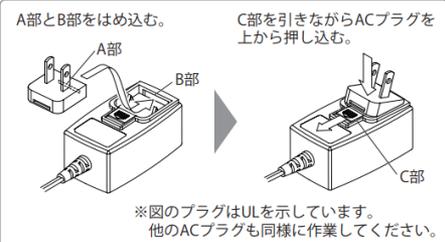
点滅 COM	⑭
入力：CH1/LED 赤	③
入力：CH2/LED 黄	④
入力：CH3/LED 緑	⑤
入力：CH4/LED 青	⑥
入力：CH5/LED 白	⑦
入力：CH6	⑩
入力：ブザー	⑪
COM	⑫
電源入力 (COM)	⑨
電源入力	⑧
電源入力 (COM)	②
電源入力	①

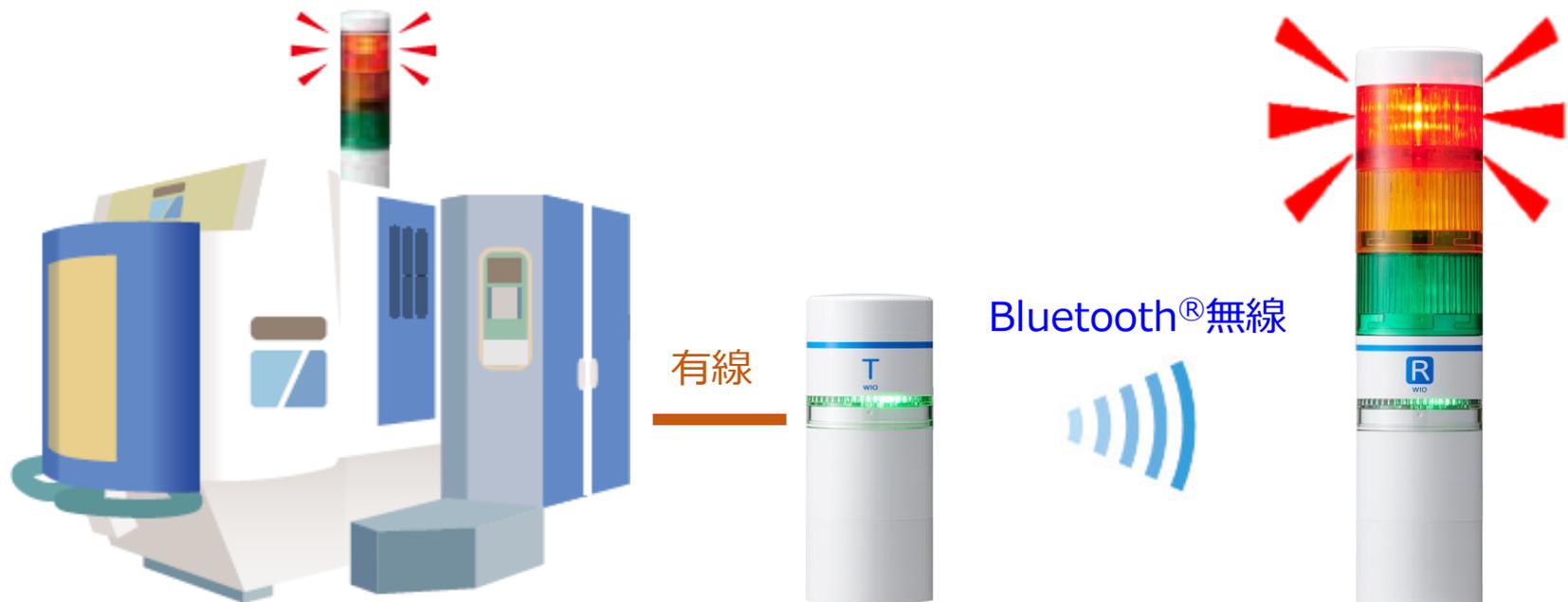
ADP-001C(ACアダプタ)利用時は、**①**を赤枠部に置き換えて接続下さい。



ヒューズ 1A DC12~24V (クラス2) (極性無し)  
※LEDユニット、ブザーユニット接続時はDC24V

## ADP-001C(ACアダプタ)





送信機 WIO-B1T

受信機 WIO-B1R

+  
LEDユニット  
(赤・黄・緑)

※ 点滅/ブザーをご使用になる場合は、  
ブザーユニット(LR6-BW型)を追加ください。

## 送信機と受信機の電源をONすることで運用開始

# ***PATLITE SHOP***